

洛西



京都縦貫道「篠インター」からすぐ
 ■4打席に1台ヒトオアシシステム完備
アルパゴルフクラブ
 営業時間：早朝6時～深夜1時
 年中無休

亀岡市篠町王子風呂の谷
 ☎0771-25-6886

洛西総局
 〒617-0006
 向日市上植野町 上川原7-1
 代表 075(933)1121
 F A X 075(933)1122
 本社報道部
 ☎ 075(241)6119
 F A X 075(252)5454

◇「わが家の主役」募集しています◇
 乙訓地域在住の4歳未満のお子さんが対象で、応募は保護者に限ります。お子さんの写真と所定用紙(必要事項を記入)、母子手帳の「出生届出済証明」のページ全部のコピーを京都新聞洛西総局「わが家の主役」係へ郵送、または持参してください。所定用紙は洛西総局と各販売所に置いてあります。

感染恐れ身体接触拒む、登校が怖い… 学校再開 子どもに不安



緊急事態宣言の解除に伴って、6月から学校が順次再開されるのを前に、子どもたちの間で新型コロナウイルスへの不安が広がっている。感染を恐れ、身体接触を拒んだり、登校を怖がったりするケースもある。適切な理解につなげるため、研究者が子ども向けの解説に取り組んでいるほか、医師や専門家が、心のケアを呼び掛けている。(宇都寿)

専門家「心のケアを」

波紋

新型コロナウイルス

「コロナを聞く、すぐ嫌な気持ちになる。苦しいせきが出たら心配になって、自分も死ぬのかなって…」
 向日市森本町の小学4年の女児(10)は、学校再開が決まった今も不安を抱えている。26日から始まった登校日は欠席した。

きっかけは、コロナ感染症による肺炎で、大好きだったタレント志村けんさんが亡くなったこと。「私の周りの大事な人も死んでしまっじゃないか」。府総合教育センターの電話相談にも、保護者から「子どもが『コロナが怖い』と言っている」や「学校が再開するのは楽しみだけれど、『感染しないか不安』と漏らしている」といった声が寄せられているという。

教育現場で心理面の援助を行う「学校心理士認定運営機構 日

石隈教授は、オンラインでの対応を行う学校もあるといい、「不安に思うのは恥ずかしいことではない。ここまですべて我慢してきた子どもたちに『しっかりしなさい』ではなく、その子のペースに合わせて日常を取り戻せるよう、保護者や教員が寄り添ってあげてほしい」と話す。

手洗い方法、児童ら確認 再開前に第5向陽小

来月1日からの学校再開に向けて、向日市では29日、休校期間中の最後の登校日を迎えた。第5向陽小(向日市上植野町)で

は、手洗いの方法や再開後の習慣などを児童が確認した一写真。各児童への面談も始めており、野田昌之校長は「再開当初は気を張っていることもあると思う。学習面も大切だが、その基盤にもなる心のケアを第一に考えたい」と話した。

擬音・図多用 対策を紹介

みる・しる! コロナウイルス

みんなであそぼう
あそびよう

- 1 ウイルスってなに?**
ヒトのからだのなかでびょうきのげんいんになる。めにおえないくらい小さい。にんじやのようにかかっている。
- 2 どうしてうつるの?**
ウイルスのついたてではやくちきさわる。
- 3 どこにいるの?**
ハラハラ カツ
- 4 どうなるの?**
いつものかせい
- 5 いのちをまもるだいきせん!!**
①ウイルス ばいばい さくせん
かえつたら ごはんのまえ うんちのあとにてあらい。
②げんき もりもり さくせん
ただし いせきの やりかた。
③うつさない さくせん
よくなる よくたべる マスクをつける ティッシュやハンカチでくちをぬぐう

向日の団体がリーフレット
 新型コロナウイルス 簡単なイラストや分かりやすい表現でまとめ、子ども向けのリーフレットでは、だるうけれど、感染をなくらい小さい「回避する方法をきちんと知っている」と紹介する。

各地の支援 ネットで公開

子どもたちへの支援は、各地で模索されている。動画や対応策をインターネット上で公開し、利用を呼び掛けている。

「地球上では多くの人たちが新型コロナウイルスで苦しめられている…」。

静岡大や法政大、劇団の有志は、戦隊モノ動画「健康戦士コロタイジャー」を作成し、特設サイトを立ち上げた。主人公は、手洗いの方法やせきエチケットを伝える「せいせいレッド」や、免疫力の大切さを説く「めんえきホワイト」が登場する。京都市内の小学校を含め、各地で活用されている。

戦隊モノ動画、ウイルス解説、大人の対応…

藤田医科大学(愛知県豊明市)の微生物学講座・感染科は、解説資料「コロナウイルスってなんだろう?」を、ホームページで掲載している。系列の岡崎医療センター(岡崎市)でも、子ども向けに解説して

市教委によると、当時子どもたちの間で、センターと指摘する。「親など周囲の小学校への誹謗中傷があったといい、「正しい胸の内を明かさないうちも必要がある。大人たちがいつでも聞くよというサインを出すことが大切」とし

新 都市の早 都市 がお いる 多

救火 救火